

スイミーを覚えていますか?

小さな魚たちが、大きな魚に食べられることなく自由に海を泳ぐために、みんなで【集まって】大きな魚の形となって泳ぐ。国語の教科書に載っていた、あのお話。

そのテーマは、知恵と勇気。そして【共に生きる】です。

私達、周防運輸は「Harmony With (共生)」をテーマに、新しい3PL事業※1に着手しました。

Distribution Support Business。

直訳すると「流通配送を手助けする仕事」。共同配送＝DSB事業です。

既存の物流アウトソーシングでは、お客様と物流業者は利益相反する関係であることは明白です。A社、B社、C社と各個別にSCM※2を行い、お客様の物流部門に代わって配送システムを構築・運用、物流設備やスタッフの削減等で、お客様が本業への集中できる環境を提供する。

しかし、その対価は大きく、さらに百年に一度の不況の中、物流アウトソーシング報酬のディスカウントにも限界がきています。お客様と共に利益追求することが難しい時代です。

弊社は、この状況を打開すべく、お客様とWin-Winの関係を築くことが出来ないか模索しました。その答えが「共生」です。A社、B社、C社と個別に配送していた関係を1つにし、無駄を省き、スムーズな流通を構築し、さらなるコスト削減を計る。弊社は、この【競争社会】を生き抜くために、【共送社会】にすることを決意しました。

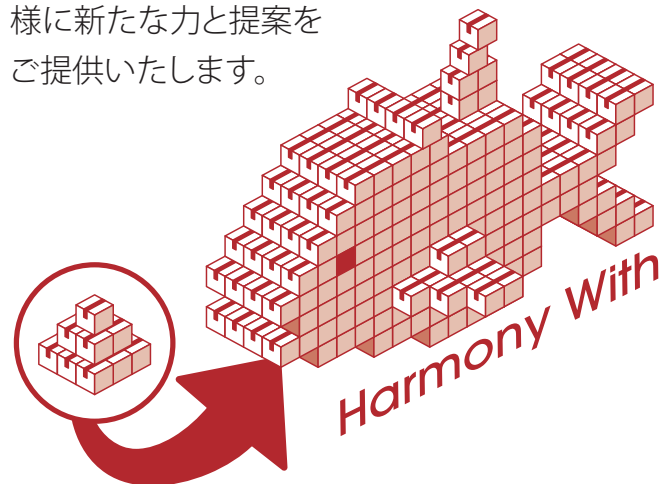
この試みは、賛同していただけるお客様が増えるほどに、その効力を大きくします。

「スイミー」のお話を思い出して下さい。小さな者が集まって、巨大な競争の世界を生きる。知恵と勇気、そして「共に生きる」ことは、大きな力となります。

弊社は、その大きな力を生み出すお手伝いが出来ます。

Distribution Support Business

DSB事業部では、蓄積されたノウハウとネットワークで【共同配送】を行い、お客様に新たな力と提案をご提供いたします。



※1 企業の流通機能全般を一括して請け負うアウトソーシングサービスの総称。

※2 取引先との間の受発注、資材の調達から在庫管理、製品の配送の間をコンピュータを使って総合的に管理することの総称。

共同配送の実現へ

Distribution Support Business

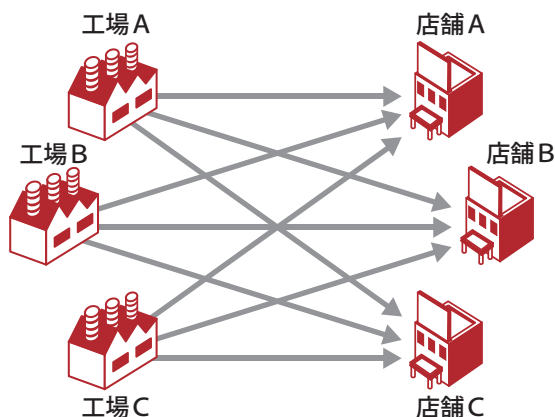
全国の小売業の配送管理企画を手助けし、販売を見据えた流通組立を提案する事により、顧客の販売拡大と経路拡大を図り、安心・安全・安価な全国網での流通を組み立てます。

私たちのDSB事業は全てのお客様が統一された業務内容でない事を基本に組み立てますので、安心した品質を全国の町へ届けます。

輸送を支えるネットワークづくりの一環として、荷物の集約施設であるハブセンターを設置し、輸送の効率化を実現しています。

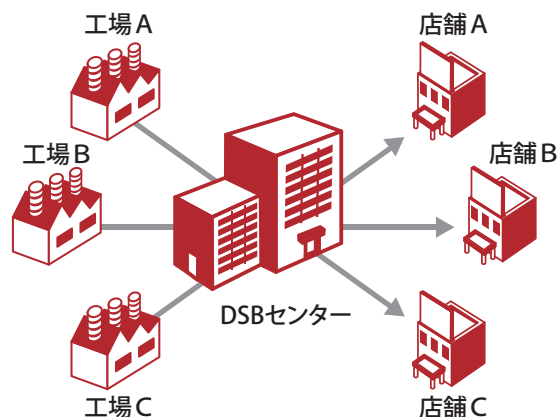
DSBセンターなし (非効率な物流)

各工場から各店舗へ個別に配送



DSBセンター設置 (効率的な物流)

各工場からDSBセンターに荷物を集約し、各店舗へまとめて配送



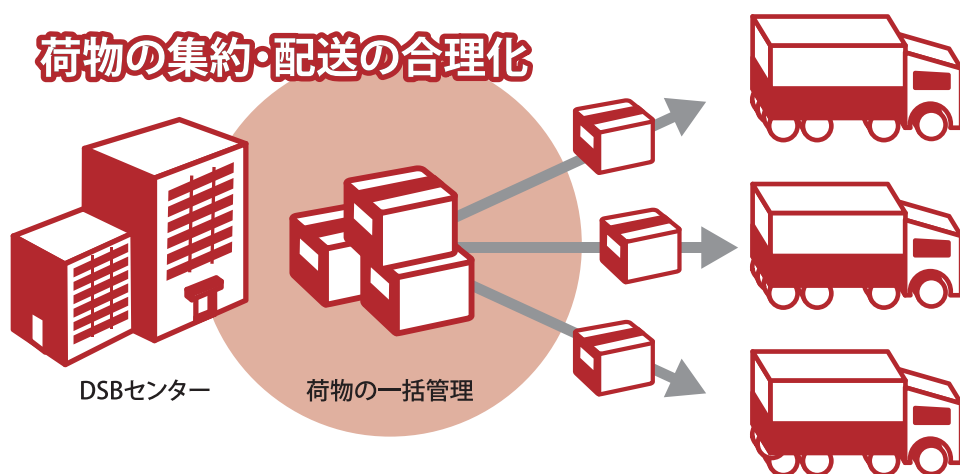
物流の無駄をなくす

●コスト削減

DSBセンター（物流拠点施設）の設置により、荷物の集約化や配送ネットワークの合理化等により、コストを削減。各工場から各店舗へ配送する荷物を DSB センターへまとめて配送。

また、必要に応じて DSB センターで、荷物を各店舗毎に仕分けする事も可能です。

これにより従来よりも仕分け、配送にかかるコストを削減できます。



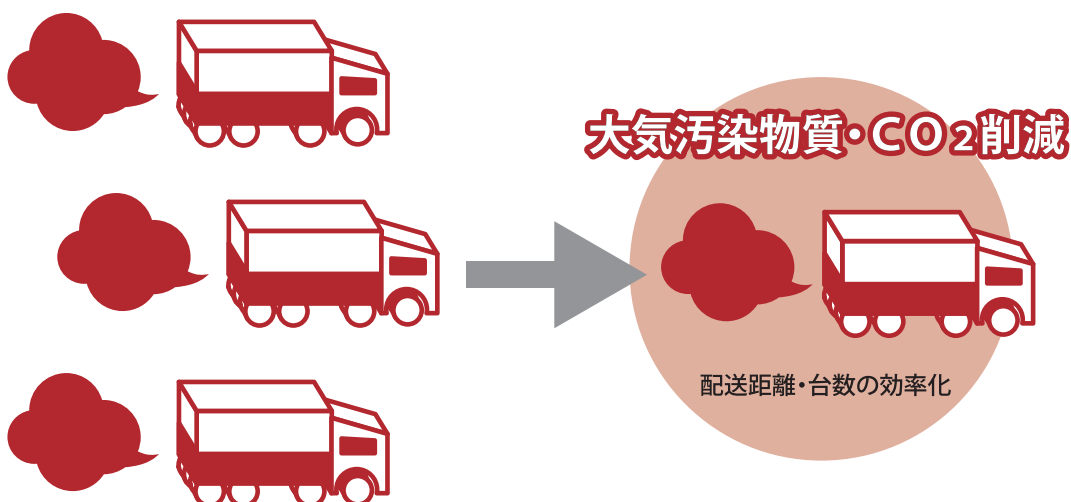
流通業の使命として

●環境問題

配送距離・台数を効率化することでCO2排出量を低減。

DSBセンターに集められた荷物は、行き先ごとに仕分けされることで積載率が向上し、トラックの使用台数を効率化。

これにより、トラックの排出ガスを大幅に削減、大気汚染物質やCO2の排出低減につながっています。



時の創造で新たな価値を

● 時間短縮

共同輸配送等による配送ネットワークを合理化することにより、効率的な配送を行えます。

DSBセンターでは、各工場から入荷する荷物を効率よくスピーディーに各店舗へ出荷するためのスケジュール調整を行います。

また、DSBセンターを高速道路・湾岸等の近傍に設置し、円滑な配送ルートを設定しています。

配送ネットワークの合理化

